

LESSON PLAN 1 - 地産地消

単元タイトル: 消費者としての責任ある行動

関係するSDGs: ゴール12

キーワード: 地産地消

概要:

学習者は地産地消という概念を通して、消費者としての行動がいかに生産者に影響を及ぼすか、その繋がりを理解することが出来るようになる。また、大量消費大量生産というシステムの存在を批判的な視野で考察し、理想的な地域経済のあり方を自分の言葉で説明することが出来るようになる。

得られるもの:

1. 学習者は、いち消費者として自分が生産物を買う場所を選ぶことが異なる経済的効果を及ぼすことについて認識することが出来る。
2. 学習者は「サプライチェーン」という語句について理解し、持続可能なサプライチェーンを持つ重要性について説明出来る。

Video:



bit.ly/supportlocalfarmerscovid19

LESSON PLAN 1 - 地産地消

所要時間	学習活動	指導上の留意点	評価
10分	<p>フォトランゲージ</p> <p>動画視聴 “コロナウィルスの混乱の中でどのように地域経済を支えたか”</p>	<p>動画の中からシーンを切り取り、フォトランゲージを行う。 「どこはどこでしょう？コロナウィルスの影響はどんな場面に表れていると思いますか？」</p>	<p>ディスカッションへの参加</p> <p>動画視聴の際のメモ</p>
30分	<p>ディスカッション</p>	<p>理解確認クイズ</p> <p>1 アイコさんは持続可能な社会を支える買い物習慣としてどのようなことをしたでしょう？（近所のファーマーズマーケットに行って果物や野菜を買った）</p> <p>2 アイコさんはファーマーズマーケットで買い物をするメリットは何だと思ったでしょう？（農家の人々と直接コミュニケーションを取り、情報を得ることが出来ること）</p> <p>3 近所のファーマーズマーケットで買い物をすることは何故大切なことなのでしょう？（地域経済の活性化になるから）</p> <p>ディスカッション 消費者の責任ある行動として、私達にはどのような行動が出来るのでしょうか？あなただったらどのようなことを意識して買い物をしますか？</p>	<p>質問への回答</p> <p>ディスカッションへの参加</p>
30分	<p>フローチャート</p> <p>シェアリング</p>	<p>2つのフローチャートを描かせる。 アイコさんのビデオ視聴中に見かけた商品（果物や野菜）を例にとって考えましょう：その商品を取り巻く流通システムを考えた場合、その生産者とスーパーマーケットの間にどのような流通業者が関わっているのでしょうか？ファーマーズマーケットの場合の場合はどうでしょうか。その理由も書きましょう。</p> <p>2つの図を使って学んだことを共有しましょう。</p>	<p>2種類のフローチャート 図</p>